

CONTENTS

- 町の掲示板 ..... 2
- 町の話 ..... 9
- know「農」 ..... 12
- カルチャー ..... 13
- 町の情報ひろば ..... 14
- 素敵人 ..... 16
- こうげマンが行く! ..... 16

## 特集 「絆」による地域防災力向上の取り組み



**9月の表紙**  
表紙の写真は、福岡県消防操法大会(小型ポンプ操法)に向けた訓練風景です。  
9月9日(日)福岡県消防学校(福津市)で行われる「第22回福岡県消防操法大会(小型ポンプ操法の部)」に、築上郡を代表して、上毛町消防団が参加します。  
この大会は、有事に即応した消防技術の向上と団員の士気の高揚を目的に開催され、迅速で機敏な動作、的確な行動などが競われます。今大会を通じて、地域での消防活動の強化が期待されます。



町の花(春)桜  
町の花(秋)コスモス  
町の木 梅  
編集発行/上毛町役場企画情報課  
印刷/美印刷株式会社  
〒871-0092  
福岡県築上郡上毛町大字垂水1-32-11  
TEL 0979-723111  
FAX 0979-724664

### 人の動き

7月31日現在

- 人口 8,084 (+7)
- 男性 3,828 (+5)
- 女性 4,256 (+2)
- 世帯数 3,114 (+6)

うち外国人

- 人口 22
- 男性 20
- 女性 2
- 世帯数 21 (うち混合世帯3)

参考

平成17年10月11日合併時

- 人口 8,499
- 世帯数 3,057

### ごみの量

7月31日現在

- 可燃ごみ 151.11t (+30.44t)
- カン・ペットボトル 3.61t (-0.39t)
  - びん 4.49t (-0.36t)
  - 古紙他 20.47t (+7.72t)
- 可燃粗大 2.26t (-1.85t)
  - 不燃 7.17t (+1.35t)
- プラスチック製容器包装 2.98t (+1.22t)
- 紙パック、白色トレイ 0.07t (+0.02t)

※( )内は前月増減

## 災害に屈しない地域へ

地域の防災活動に取り組んでいる方を紹介します。



こうげ absolute peach 素敵人  
上唐原南区地域防災推進員 重吉 邦久さん

### 自治会活動の一環として町と地域を結ぶ防災活動

私は、平成23年9月から地域防災推進員として活動しています。当時の自治会長から推薦があり、断りきれず受けたのですが、3年前にここに来たばかりで、住民の方々も地名も風習もわからない状態で大変なことを受けてしまったと感じました。何も知らない私にとって、自治会の方々の協力なしでは、対応できないと判断し、自治会長と相談して、自治会活動の一環として、取り組むことにしました。

まず、災害時の要支援者の名簿を小組合単位で作成しました。そして、「災害時連絡網」を作成し、関係者(社会福祉協議会、老人クラブ、福祉委員、各小組合長)に配布・連絡するようにしました。寄り合いの都度、時間を戴いて、毎回、趣旨の説明を行うようにしています。

現在は、要支援者の状況の変化も、関係者との協力体制により連絡が入るようになっており、自治会活動の一環としたことに手ごたえを感じています。

我が故郷は、災害とは縁の無い土地と思っていましたが、東北の災害や、この度の山国川の増水などを受け、思いも寄らない災害に備えた体制作りの重要性を改めて認識している今日この頃です。

縁があってこの地で今、生活しています。お互いに大きな声を掛け合い、地域の方々と愉しく暮らしていけるように心掛けたいと考えています。



矢方婦人消防隊 代表 岡本 美砂代さん

### 婦人の観点から地域の防災活動に取り組んでいます。

火災予防の原点は、住民一人ひとりがその意識を持ち、自らの手で実行することにあります。中でもその原動力は家庭の主婦であると言えます。こうした考えのもと矢方婦人消防隊は、昭和47年に40名で設立し、現在32名で私は今年からその代表として活動しています。

年間の活動内容は、防火座談会・講話の開催や、矢方地区自主防災組織と連携したポンプ操法訓練や災害時の炊き出し練習を行っています。

約20年前の台風19号以来、大きな災害を経験していないので、防災活動については自分たちにもわからないのが現状です。そのため、専門家などの意見を聞いたり、大災害に備えた訓練を積極的に実施していきたいです。

また、住宅用火災報知器や防災製品の推奨普及活動は、火災の早期発見のために欠かすことのできないものと考えているので、積極的に座談会や講話を開催していきたいと思っています。

現在、隊員の高齢化が進んでいるので、若い方にも入隊してほしいです。

こうげマンが行く!  
子育て支援センター  
今日の訪問地 東下  
イラスト/絵本製作委員会 東みどりさん

子育て支援センターは東下の「たいへいの里」の中であって、お友だちと保護者の方が利用できるんだよ。センター内にはお絵描きをしたり、絵本を読んだり、滑り台や積み木で遊んでいるお友だちがたくさんいたよ。まるで屋根のある公園みたいな感じかな!

センターの皆さんはお友だちの表情や行動を見ながら楽しそうに話しかけていたよ。保護者の方には子育ての話を聞いたり、同じ地区の方を紹介したりしていたよ。子育てに悩んでいる人、親子ですと家において、ストレスを感じている人、近くにお友だちがいない人は遊びに行ってみるといいよ。センターの皆さんはたくさんの保護者の方に子育てがもっともっと楽しんでもらえるようにがんばっているんだって。

### センターでは毎月、毎週木曜日に楽しいイベントを開催しているよ。

お話し会は絵本の読み聞かせや紙芝居、ペープサードなどがあるよ。お家でも一緒に遊べる手遊びも教えてくれるんだって。特にベビーマッサージは赤ちゃんとお母さんの新しい心のコミュニケーションとして注目されているんだよ。



こうげマンはリトミック教室に参りしたよ! 音楽に合わせて体を動かしたり歌ったり、とっても楽しかったよ、お友だちもできちゃった!

エプロンママではちょっぴり育児から解放されて、みんなでやっ作ったり、栄養士さんが食べ物や育児などについてアドバイスをしてくれるよ。